

桑村小学校応援団会議！

桑村小学校 令和5年10月12日 No.19 文責 渡 邊

作物の収穫の難しさを体感！

10月10日(火)の午後、職員室の外がざわつき始めました。「たいへんだ。学校の畑のサツマイモが害獣(イノシシ?)によって食いつくされているようだ。」

午後の授業が開始されていたため、用務員と学習支援員、介助員、そして校長とで畑に出向き、確認作業を行いました。

そこには、害獣(イノシシ?)の足跡が地面にくっきりあり、サツマイモ畑の周りにはネットで囲っていたにもかかわらず、イモが食い散らかされている状態でした。



【害獣の足跡①】



【害獣の足跡②】



【食い散らかされたイモの残り】



【ネットを片付ける職員】



【イモを確認する職員】



【今年、収穫できたサツマイモ】

明日、10月11日(水)に畑でサツマイモの収穫を予定していた1、2年生。害獣(イノシシ?)は、10月7日(土)から10月9日(月)にかけて本校の畑に侵入し、サツマイモを食べたようです。

作物を収穫するのはとても難しいものですね。全職員で4月にサツマイモ畑に、害獣対策としてネットを張ったのですが、なんと害獣は私たちが仕掛けたネットを乗り越えて大半の作物を食べてしまったのです。まるで私たちが収穫を予定していたおいしくなる時期を知っているかのような所業です。

作物を収穫することは容易なことではないことを、今回痛感しました。こうしたこともたいへん貴重な経験となります。

さて、今年度は全校で収穫したサツマイモを使って「焼き芋大会」をしたいと考えていたのですが、なかなか自然の力は手強いものです。しかし、負けません。私たち人間は考える力があるので、アイディアを出し合って工夫したいと思います。